

第75回 「史料公開ニュース」

図書館

史料公開ニュースでは、図書館史料室所蔵史料の中の公開史料を紹介しています。今月は「商工省軍需省史料」の主なものを紹介します。軍需省は昭和18年9月、軍需物資の飛躍的増産を目的に、従来の企画院・商工省を吸収する形で設置された官庁です。軍需省およびその前身の商工省に関連する史料は「商工省軍需省史料」として現在、約700冊が公開されています。

題 名		著作機関等	作成年 (又は該 当時期)	史 料 内 容	登録番号
1	発 来簡綴 昭和19. 05. 24～05. 29	軍需省総動員 局	昭和19 年	軍需省総動員局発・来簡文書の最終部分である。太平洋戦争末期における物資統制、標準規格、事業開始許可申請書等、多岐にわたる文書が含まれている。	文庫 商 工省軍需 省 総動 員局 9 9
2	朝鮮地区飛行場図面 昭1 9年度	軍需省航空兵 器総局	昭和19 年	昭和19年度、朝鮮半島に展開された飛行場の10000分の1平面図（青焼き）を集めた史料である。	文庫 商 工省軍需 省 航空 兵器総局 4
3	半田製作所発信書類 昭和 19. 01. 06～20. 08. 10	軍需省航空兵 器総局	昭和19 年～昭 和20年	軍需省設立の主目的は戦局の悪化に対処する航空戦力の増強であった。本史料は軍需省航空兵器総局が、生産強化のため日本国際航空工業株式会社京都製作所の現地指導を実施した際の会議記録等である。	文庫 商 工省軍需 省 航空 兵器総局 5
4	発 来簡綴 昭和20. 05. 01～06. 25	軍需省大臣官 房	昭和20 年	軍需省大臣官房発・来簡文書の最終巻である。太平洋戦争最終期における物資、輸送、動員等、多岐にわたる文書が含まれている。	文庫 商 工省軍需 省 大臣 官房 6 8